



〔台湾教育旅行記〕



11月6日(火)～9日(金)の4日間、台湾へ教育旅行に行ってきました。この教育旅行は、国際交流と県教育委員会の事業である「地域の高校活性化支援事業」において、本校の販売体験活動「つくみ蔵」のグローバル展開を推進するため計画を行っていたもので、本年度、初めて実施ができました。旅行には生徒4名、職員2名が参加し、生徒は初めての海外旅行で戸惑うこともありましたが、3つの目的達成のために実りのある旅行ができました。

次年度以降は、参加生徒も増やし、継続した活動となるように取り組みたいと考えています。



台湾商品の買い付け

〔日程〕

- 1日目：津久見より台湾へ教育局表敬訪問
- 2日目：石工場視察、治平高級中学と交流、士林市場視察
- 3日目：城中市場での買い付け
- 4日目：台湾から津久見へ

〔目的〕

- ①WEB会議システムを利用した台湾高校生との交流
- ②新商品開発のための石工場視察
- ③つくみ蔵のグローバル展開のための台湾商品の買い付け



治平高級中学との交流



新商品開発のための石工場視察



こんにちは
津久見高校です



●題字：総合ビジネス科3年 久保麻菜伽(臼杵西中)

●イラスト：総合ビジネス科3年 田鹿杏莉(臼杵西中)

第36回ふるさと振興祭

平成30年10月27日・28日

「第36回ふるさと振興祭」が、澄み渡る秋空のもと、開催されました。本校からは、吹奏楽部のステージ演奏、商業科2・3年生による「つくみ蔵」の出店をしました。また、会計システム科・総合ビジネス科1年生は一般の出店先で販売の実習体験をさせていただきました。

さらに、ボランティア部が、北海道胆振東部地震の復興募金に取り組みました。

2日間とも天候に恵まれ、多くの来場者が訪れ、会場は大盛況でした。

津高生も演奏・販売に一生懸命取り組むことができました。ありがとうございました。



後期生徒会始動!



- 左から
副会長 佐々木聡吾さん (生産機械科2年)
会長 平山 和希さん (普通科2年)
副会長 大川 和子さん (会計システム科1年)
書記長 大塚 伊織さん (普通科1年)

Q：後期生徒会の活動目標は何ですか？

A：「今を楽しむ学校生活のために」です。

Q：活動目標の設定理由を教えてください。

A：「今を楽しむためには、当たり前前をできる土台が大切です。きまりや規則を再確認し、できていないことはきちんと守り、その上で学校生活を楽しむため見直しをしていきたいと思います。」

Q：具体的にはどんなことに取り組みますか？

A：「生徒会新聞発行、生徒会が中心に規則の再確認、元気の出る全校朝礼の運営」などです。

～防災への備え～

11月1日(木)の「防災の日」にあわせ、行政、地域、学校が連携した防災講話・避難訓練を初めて実施しました。1限目、津久見市役所防災・地域コミュニティ班の主幹 上杉洋 氏が「津久見市における命を守るための行動」をテーマに講演を行いました。その後、事前連絡なしでの全国一斉「緊急地震速報」にあわせ、教室でのシェイクアウト訓練、津久見市の「大津波警報」放送を受けての避難訓練を実施しました。避難時には、地域の自力避難困難者を車いすに乗せて援助するなど迅速な避難ができました。



防災講話

地域住民と避難

かけ足で避難

津久見高校からのお知らせ：ホームページ(<http://kou.oita-ed.jp/tukumiki/>)、Facebook(<https://www.facebook.com/tukumikoukou/>)もご覧ください! 本校では、地域に根ざした学校づくりを進めております。ご意見やご要望等があればご連絡ください。☎82-4126